

広島で生まれ育った私は、20年前に仕事で松山にまいりました。愛媛は両親が出身であるゆかりの地。豊かな自然に囲まれた松山で、家族ができ、一緒に暮らし、今では「大好きな故郷・松山」と胸を張って言えます。

営業で愛媛中をまわる中、接する方々から感謝と誠実さを大切にすることを教えて頂きました。そのご恩返しのため、大好きな松山で暮らす方々のために、小さな声に耳を傾け、行動し、カタチとしていくことに挑戦してまいります。

鈴木 だいすけ

略歴 Profile

1982年1月27日広島県生まれ
西条市立神拝小学校、廿日市市立四季が丘中学校、広島県立宮島工業高校

※中学の時、陸上1500mで入賞し、西広島タイムスに掲載

※高校文化祭での将棋大会で全校2位

2004年 九州共立大学工学部 卒業

2004年 ホシザキ中国(株)

2005年 松山宮地弘商事(株)

※営業成績が良くて特別表彰を受賞

【趣味・特技】 サッカー

【尊敬する人】 ロベルト・バジジョ

【愛読書】 ロベルト・バジジョ自伝

【好きなTV番組】 サッカー中継

【好きなこと】 カラオケ

【好きなアーティスト】 19(ジューク)

【得意な歌】 「あの紙ヒコーキ くもり空わって」と「すべてへ」

【長所】 責任感が強い

【資格】 冷凍空気調和施工技能士1級

【好きな言葉】 心を燃やせ

【好きな食べ物】 ハンバーグ、つけ麺

【好きな色】 青

【座右の銘】 為せば成る

【家族】 妻、長男(小2)、次男(年中)
猫(リンちゃん)



後援会ニュース

創刊号

鈴木 だいすけ



新しい力で
松山を前へ!

鈴木 だいすけ を応援します

【後援会事務所】松山市西石井3丁目13-17 TEL090-4489-3360

規約(要旨)
●名称：本会は「鈴木大介後援会」と称します。 ●目的：本会は鈴木大介の政治活動を支援することを目的とします
●事業：本会は目的を達成するため総会・懇談会や刊行物の発行等の諸活動を行います
●会員：本会の目的に賛同したのもをもって会員とします

◆応援して頂ける方は下記にご記入ください。

◆取得した個人情報厳重に管理し、本来の目的のため以外には使用しません。

ご本人	ふりがな	ご住所(〒) () ()	お電話 () () ()	ご紹介者	ふりがな
	お名前				名前
					電話 () () ()

松山市



—KOMEITO—

公明党

実績

- 01 ヤングケアラー相談窓口を整備
- 02 高校3年生までの医療費無料化
- 03 市立小中学校にエアコンを整備
- 04 市役所のデジタル化で利便性が向上
- 05 奨励金で市内中小企業の賃上げを応援
- 06 ファミリーシップ制度の導入
- 07 「地域包括ケアシステム」の構築を推進

鈴木だいすけ 未来ビジョン



01 防災・減災対策

地域ので命を守る防災体制を構築します

01. 地域防災リーダー制度の創設

防災士などの専門知識を持つ人材を育成・確保し、平時の防災啓発から災害時の要となる地域防災リーダーの仕組みを構築します。一人でも多くの担い手を育て、地域防災力の底上げを図ります。

02. まちごとハザードマップの推進と避難体制の強化

頻発する自然災害や大規模地震に備え、ハザードマップの周知徹底を進めるとともに、地域特性に応じた実効性ある避難体制の強化を加速します。

02 子育て支援・教育

安心して子どもを産み育てられる環境を整えます

01. 教育・福祉・医療の連携による切れ目ない支援

子ども一人ひとりに寄り添った支援を実現するため、教育・福祉・医療が密接に連携する体制を整え、安心して子育てができる教育環境の充実に取り組みます。

02. 子育てにかかる経済的負担の軽減

子どもは社会全体の宝です。誕生から自立までにかかる子育ての経済的負担を軽減し、子育てに喜びと希望が持てる社会をめざします。

03 医療・介護

健康で生き生きと暮らし続けられる地域へ

01. 健康増進・予防医療の推進

誰もが希望に応じて活躍できる社会の基盤として、健康づくりと予防医療を重視し、健康寿命の延伸に取り組めます。

02. 認知症予防と高齢者見守り体制の強化

認知症に対応できる医療・相談体制の充実を図るとともに、高齢者の孤立を防ぐ地域の見守り体制を強化します。

04 産業・雇用支援

新たな産業と地域の活力を育てます

eスポーツには若者のイメージがありますが、そうではないんです。

01.eスポーツの活用による地域活性化と雇用創出

年齢や性別を問わず参加でき、若年層への発信力も高いeスポーツを、新たな地域資源として活用します。また、通信環境や拠点施設の整備により、にぎわいの創出と関連雇用の拡大を図ります。

eスポーツとは…

「エレクトロニック・スポーツ」の略。コンピューターによる対戦型ゲームを“スポーツ競技”と捉えて、プレイヤーが腕前を競うもの。

具体的に

- 通信環境や競技場・トレーニングルームなどeスポーツ環境の整備
- eスポーツを活用した認知症予防プログラムの推進
- 高齢者向けeスポーツ体験講座・教室の開催による生きがいづくり
- 世代を超えた交流の促進 など

鈴木だいすけ、力を入れます



02. 地域ビジネスの活性化

地域の特色や資源を活かしたビジネスを支援し、人と人とのつながりを深めながら、持続可能で豊かな地域経済をめざします。

03. 若者雇用の促進

UIJ ターン就職の促進や企業誘致を通じて雇用を拡大し、若者が定住し活躍できる地域づくりに取り組みます。



アンケート そんな松山が好き やけん

